

「びわ卓フォーラム 2013」に関わられたみなさま
「びわ卓フォーラム」運営にご関心をお持ちのみなさま

2013・10・4

第2回 「びわ卓フォーラム 2014」 実行委員会へのよびかけ

認定特定非営利活動法人しが NPO センター
代表 阿部 圭宏

「びわ卓フォーラム 2014」の開催に向けての、実行委員会メンバーを募集しています。

昨年度は、新しい公共支援事業の交流会事業として位置づけられ開催された「びわ卓フォーラム 2013」ですが、新しい公共支援事業は終了しました。

しかし、「来年も開催して！」の声が多かったため、有志による実行委員会の手で、「びわ卓フォーラム 2014」の開催を目指したいと思います。

開催日は、2014年1月下旬の予定ですが、内容については未定です。この実行委員会の中でアイデアを出し合いながらみんなで創り上げていきたいと思っています。

事務局は、認定特定非営利活動法人しが NPO センターで進めて行きます。よろしくお願ひします。

◆実行委員会について

・実行委員会メンバーについて

本年度新たなメンバーを募集します。団体でも、個人でも所属は問いません。

「びわ卓フォーラム 2014」への思いがある方！そのみが条件です。

・実行委員会の開催について

10月、11月、12月、1月（開催前・開催後）の5回を予定しています。

・実行委員会の予算について

参加料および、寄付などで運営したいと思っています。

◆フォーラムについて

・<資料> 昨年度の経過をご覧ください。

◆第1回実行委員会

10月11日（金） 16:00～18:00

草津市立まちづくりセンターサロン集合 （草津駅西口）

・内容 「びわ卓フォーラム 2013」の経過と位置づけ

「びわ卓フォーラム 2014」のコンセプトづくり・内容、実行委員会規約 など

*サロンに集合後、場所移動の可能性があります。

遅れてご参加の方は下記までご連絡ください。

・実行委員会申し込み 次ページの申込票を提出ください。

『第1回実行委員会には出席できないけれど、実行委員会には参加したい』という方も送付ください。

・事務局 しが NPO センター 仲野 優子 090-0953-4618

◆◇申し込み票◇◆

「びわ卓フォーラム 2014」 実行委員会に参加します

お名前		住所	
所属	個人	メール	
	団体 ()	電話	
連絡事項			

*同様の内容をメールに書いて送って下さっても結構です。

宛先 しが NPO センター

shiga.npo@gmail.com

TEL・FAX 0748-34-3033

しめ切り 10月11日(金) 15時までにご連絡ください。

2回目からの参加も OK です。

その他

基本、ご案内や情報共有はメールで行います。連絡がとれるメールアドレスをお書き下さい。
他の連絡方法として、Face book ページ びわ卓コミュニティ（昨年度実行委員会より引き継いだもの）を活用しています。「いいね」を押していただくとタイムラインが共有されます。

<https://www.facebook.com/biwataku>

なお、「びわ卓コミュニティ」のサイトにつきましては現在更新されていませんが、昨年のフォーラムの内容についてはフォーラムサイトの方に掲載されています。参考にしてください。

<http://www.biwataku.com/biwataku/forum2013/>



<昨年度のロゴです>

<資料> 「びわ卓フォーラム 2013」の開催経過

1, 開催経過

- ・新しい公共支援事業の枠組で県が予算化
- ・当初、県主導で行うことでスタートしたが、新しい公共の趣旨にそぐわないということで、途中で実行委員会が主導し、県が事務局となる。実行委員会は県・ネットワークセンター・各市の中間支援団体等で構成
- ・目的やネーミングは実行委員会で決定された。「滋賀の新しい公共のビジョンを描く地域円卓会議」の位置づけで全国的な地域円卓会議の展開の流れに沿う。

地域円卓会議（びわ卓フォーラム）の目的

地域を構成する多様な主体が、対等な立場で参加し、協働による事業展開やそのしくみづくり等について継続的な議論を行う。そして多様な主体が多様な手法でつながり、事業展開できるしかけづくりやきっかけを創出する。

2, フォーラムについて

- ・常設の地域円卓会議は実現せず、イベントとして「びわ卓フォーラム 2013」を開催。
 - ・また、議論の場として、びわ卓コミュニティサイト http://shiga-saku.net/_t179 および、Face book ページがオープン。 <https://www.facebook.com/biwataku>
 - ・当日参加者 120名 スタッフ 30名程 計 約 150名
Face book ページ 現在 157名
フォーラムサイト <http://www.biwataku.com/biwataku/forum2013/>
 - ・フォーラム内容
新しい公共支援事業の報告（パネル・ビデオ）
新しい公共支援事業の意味や到達課題の確認
分科会 1～5 フォトストーリーとびわ卓サイトを関連づけた情報発信
- 3, 宣言文 次年度以降の方向性を参加者のみなさんで確認

宣言文

1 NPO等は、新しい公共支援事業を通じて強化された基盤を活かしながら、新しい公共の担い手として自律的な組織運営を行います。また、企業等との連携による社会的事業や、市民の信頼・評価を得て寄付などで支えられる事業の創出を図ります。そのためにICTを活用した情報公開を徹底します。

1 「新しい公共」の推進のために県や市町という自治体の役割は重要であることから、自治体は市民の提案を積極的に活かし、自律的なNPO等との連携・協働を推進するための方策に積極的に取り組むとともに、自治体の組織改革や職員の意識改革を進めるべきです。特に、今後の行政施策の推進に当たり、自治体は、新しい公共支援事業で培った手法を継続展開すべきです。

1 新しい公共推進にあたり、多様なステークホルダーが対等な立場で参加し、課題を共有しながら解決のための合意形成をめざすマルチステークホルダー・プロセスの重要性が認識されたことから、今後も滋賀県内でのマルチステークホルダー・プロセスの積極的な推進を図り、ステークホルダー同士の関係性の構築を進めます。また、その具体的な取組みとして、ICTに支えられるネットワーク「びわ卓コミュニティ」を設置運営します。また、「びわ卓フォーラム」を今後も引き続き開催します。

2013年1月14

以上、ここに宣言します。